

広がれ 福祉の輪



“みんなが支える
地域福祉”

学生も企業も
たくさんの人が
福祉活動に
参加しています

次回

夏休み

冬休み ワークキャンプ

高校生が福祉の現場を体験

1月、高校生5名が冬休み期間を利用して、社協と北海道友愛福祉会の共催で実施するワークキャンプに参加しました。参加者は盲人養護老人ホーム「恵明園」と特別養護老人ホーム「静苑ホーム」に分かれ、施設の役割・施設での生活・施設職員の仕事を学びました。

参加者の声

- 食事後のテーブル拭きや掃除の時間は、入所している方々と話をする機会となったので、楽しかった。
- 寝ている方を起こしに行ったり、お茶を入れに行ったり、食事を運んだり、一人ひとりとふれあう機会がたくさんあった。
- 介護という仕事は、とても奥が深いと感じました。一人ひとりの気持ちをしっかり考えながら行動するということが簡単そうで難しいということが実感できました。自分が介護のお手伝いをしていた時に、感謝の言葉を言われ、すごく嬉しい気持ちになりました。それこそが、介護士としてのやりがいでもあると思いました。



アイマスクをつけて
の食事体験では、ど
こに何があるのかを
確認することが大切
です。

高校生の参加者募集！

社協では、ワークキャンプを年2回（夏休み・冬休み）開催しています。

体験メニューは、福祉施設での生活介護のお手伝いや利用者さんとの交流、障がい者の疑似体験などを行います。

高校生のみなさん！今年の夏休みにボランティア体験してみませんか（＾＾）ノ

詳細
社協

☎385-1234